

山鼻福まちだより

第38号

平成31年2月1日

編集者 情報部長

永喜多 宗雄

「福まち」の行事を紹介します。

「福祉のまち推進事業」を省略して、通称「福まち」と呼んでいます。

福まちでは、町内会、福祉推進員、民生委員・児童委員及び各関係機関と協力して、見守り・安否確認、交流活動、研修活動などを行っています。

これらの中には、町内会の回覧板でもお知らせしているものがありますので、ぜひ興味のある活動に参加してみてください。

●やまはな ハツラツ健康教室（平成30年10月13日）

このたび山鼻児童会館を会場に、日頃からの健康づくり等を目的とした健康教室が開催され、約70人もの方々が参加しました。

前半は、参加者全員でラジオ体操やふれあい交流ゲームなどを行い、子どもから大人までが一緒になって身体を動かし、交流を深めました。

後半は、「健康測定コーナー」で骨密度や血管年齢・体脂肪の測定が行われ、「美肌コーナー」では、肌水分測定やハンドマッサージを体験することができました。

参加者はそれぞれの測定結果を踏まえ、改めて自己の健康維持のポイントや身体を動かすことの大切さなどを認識することができました。

事業をお手伝いいただきました各町内会の役員や福祉推進員及び民生委員の皆さん、児童会館の皆さん、その他関係者の皆さん、ありがとうございました。



●福まちパワーアップ研修会（平成30年11月6日、30日）

山鼻地区各町内会の役員、福祉推進員や民生委員・児童委員など約80人が参加し、町内会のブロックごとに2日間に分かれて、日常的な見守り活動を行うにあたっての研修会が行われました。

今回は、例年開催している「福祉推進員研修」の対象者を、他の町内会役員等にも広げ、中央区社会福祉協議会と共催して開催されたものです。

前半では中央区社会福祉協議会の佐々木氏から「山鼻地区、強い絆をこれからも」と題して、災害時も安心して暮らせる地域づくりのための講話をいただきました。

講話では、胆振東部地震での状況も踏まえながら、自分自身による日ごろからの災害に対する備えや、ご近所への声掛けなどが大切であることや、山鼻地区での交流活動の実例などについて学習しました。

後半では講師の進行のもと「災害時も安心なまちをつくるために必要な活動」をテーマに、今回の地震の際に地域で具体的に体験したできごとや対応などをもとに各グループに分かれて意見交換し、結果を報告しあいました。

参加者は、講話やグループ討議を通して、日ごろからの交流を含めた地域の支え合いが、災害に備えることに繋がっていくことを再認識しました。



●見守り・訪問活動（夏と冬の年2回）

山鼻地区にお一人でお住いになられている75歳以上の方々を対象にして、地区の民生委員や福祉推進員の皆さんがお宅を訪問し、粗品等をお渡ししながら生活状況に変わったことやお困りのことがないかなどをお尋ねし、見守りを続けています。

イラスト(世間話をするおじさんのイラスト)

対象者数は、約1,000名。
延べ訪問件数は夏冬合わせて約2,000件になります。

このたび見守り訪問にご協力いただきました多くの方々に御礼を申し上げます。

イラスト(ドアから出てくる人のイラスト)

赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございます！

平成30年度の赤い羽根共同募金運動が10月から12月にかけて行われました。このたびも地域の方々や各町内会からの御寄付、民生委員・児童委員の皆さんによる街頭運動などへのご協力、大変ありがとうございました。

本年度の山鼻地区における共同募金総額は、1,811,083円にもなり、12月14日に札幌市中央区共同募金委員会に送金したところです。

このお金は、高齢者や障がいをお持ちの方、子どもたちに向けた地域の福祉活動を支援するために活用され、山鼻地区においても、年2回の見守り・訪問活動に役立てられています。

募金運動にご協力くださいました皆様に厚く御礼申し上げます。

共同募金のマークを入れる。

民生委員・児童委員の変更について

山鼻地区の民生委員・児童委員の変更をお知らせします。

多奈田さん、田口さん、田原さんには、長い間大変ありがとうございました。

- | | | |
|------------|---------|----------------|
| ・旧) 第7町内会 | 多奈田 しおり | 平成30年3月31日付解嘱 |
| ・旧) 第11町内会 | 田口 宗勝 | 平成30年8月31日付解嘱 |
| ・旧) 日の出町内会 | 田原 伸一 | 平成30年11月30日付解嘱 |
| ・新) 第7町内会 | 田中 隆 | 平成30年4月1日付委嘱 |
| ・新) 第11町内会 | 森久保 彌壽子 | 平成30年12月1日付委嘱 |
| ・新) 日の出町内会 | 中島 かすみ | 平成30年12月1日付委嘱 |

民生委員ってどんなことをしているの??

◆住民の立場にたってまちの福祉を担うボランティアです!

民生委員・児童委員は、法律により厚生労働大臣から委嘱された無報酬のボランティアです。全国共通の制度として、全国どこのまちでも活動しています。(全国に約23万人)

◆こんな活動をしています!

民生委員・児童委員は、担当する地域に暮らす身近な相談相手として、地域住民からの心配事や困りごと、医療や介護、子育ての不安などの相談に応じています。

そしてその課題が解決できるよう、必要な支援への「つなぎ役」になります。

また、地域の見守り役として、定期的な訪問などを通じて、高齢者や子どもたちの見守りを行っています。

子どもや子育てに関する支援を専門に担当する民生委員(主任児童委員)も活動しています。

山鼻地区社会福祉協議会役員名簿 (平成30年5月21日現在)

会 長	阿部 貞夫	(第9町内会会長/山鼻町内会連合会会長)
副 会 長	小野 智英	(第14西町内会会長/町連副会長)
副 会 長	酒井 一彦	(山鼻地区民生委員児童委員協議会会長/ 第4加志和町内会会長/町連会計部長)
監 査	酒井 佳宏	(第11町内会会長)
監 査	町田 信一	(日の出町内会会長)
総務部長	酒井 一彦	(再掲)
同 副部長	水島 幸雄	(第3町内会会長)
企画部長	小堤 範子	(第13東町内会会長/町連副会長)
情報部長	永喜多宗雄	(第2町内会会長/町連監事)
同 副部長	大友 友江	(心の里親会・奨学会山鼻支部長)
福祉のまち推進 センター部長	酒井 一彦	(再掲)
同 副部長	大川 哲	(第15町内会会長)
会計部長	山岸 義雄	(第10町内会会長/町連副会長)

編集
後記

今年度初めての「福まちだより」をお届けします。年末から年始にかけては、比較的穏やかな天候でしたが、それでも風邪やインフルエンザが流行っていたようですね。

災害対策や健康維持には、日ごろからの用心がとても大事だと感じています。

皆さま、どうか気をつけてお過ごしください。

(永喜多 宗雄)